

近 畿 地 方 整 備 局 九頭竜川ダム統合管理事務所
資 料 配 布

配 布 日 時	平成25年2月14日(木) 14時00分
------------	-------------------------

件 名	真名川ダム・九頭竜ダムの水源地域活性化について議論 ～「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会」を開催～
-----	--

概 要	<ul style="list-style-type: none"> ● 真名川ダム及び九頭竜ダムの水源地域の活性化を目指す水源地域ビジョンを推進するため、地域住民、地域の関係団体、関係行政機関、ダム管理者などで構成する「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会」を開催します。 ● 今回の委員会では、平成24年度の各機関の取り組み状況や平成25年度の活動について議論 ● 日時・場所 <ul style="list-style-type: none"> ■ 開 催 日 : 2月18日(月)午後2時～午後4時 ■ 場 所 : 大野市役所 3階 大会議室 <p>※ 報道取材について 会議は公開、委員会資料は当日会場で配布させていただきます。 撮影は審議に入るまでの頭撮りのみとさせていただきます。</p>
-----	---

取り扱い	_____
------	-------

配布場所	福井県県政記者クラブ 大野市 情報広報課
------	-------------------------

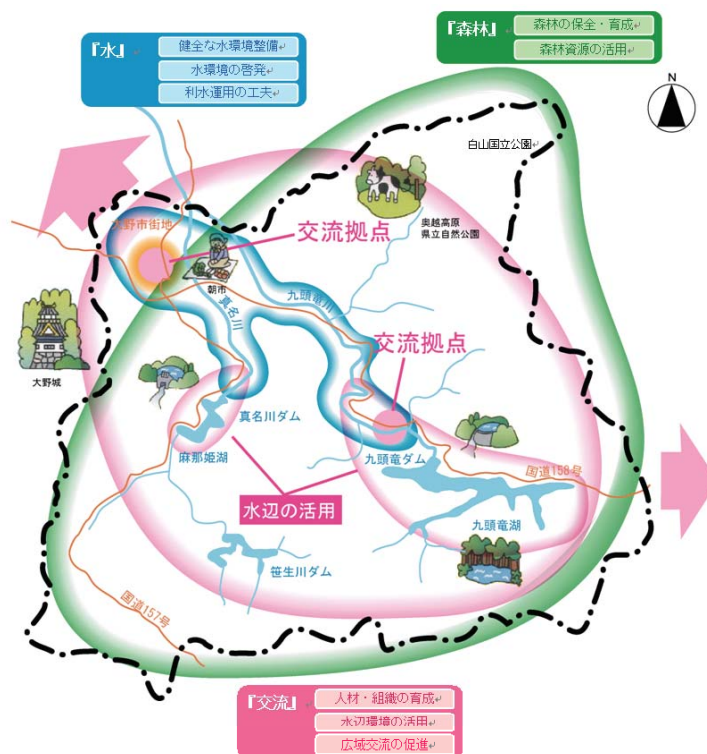
お問い合わせ先
真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会事務局
近畿地方整備局 九頭竜川ダム統合管理事務所
管理課長 宮本 昇 (内線331)
総務課長 中尾 陽重 (内線211)
電話 0779-(66)5300(代)

平成24年度「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会」の開催

真名川ダム及び九頭竜ダムの水源地域活性化の行動計画である「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン」では、『森林』『水』『交流』の3つの柱のもとに、水源林の保全や活用、健全な水環境の形成、多様な水辺の活用、活発な地域間の交流などの様々な施策を実行することにより、水源地域の持続的な活性化を目指しています。

水源地域ビジョンを推進するため、地域住民、自治体、関係行政機関、ダム管理者などからなる「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会」（委員長：野嶋慎二福井大学教授）を設置しています。

今回の委員会では、平成24年度のダム水源地域での各機関の取り組み状況報告及び今後の取り組みについて意見交換を行います。



●開催概要

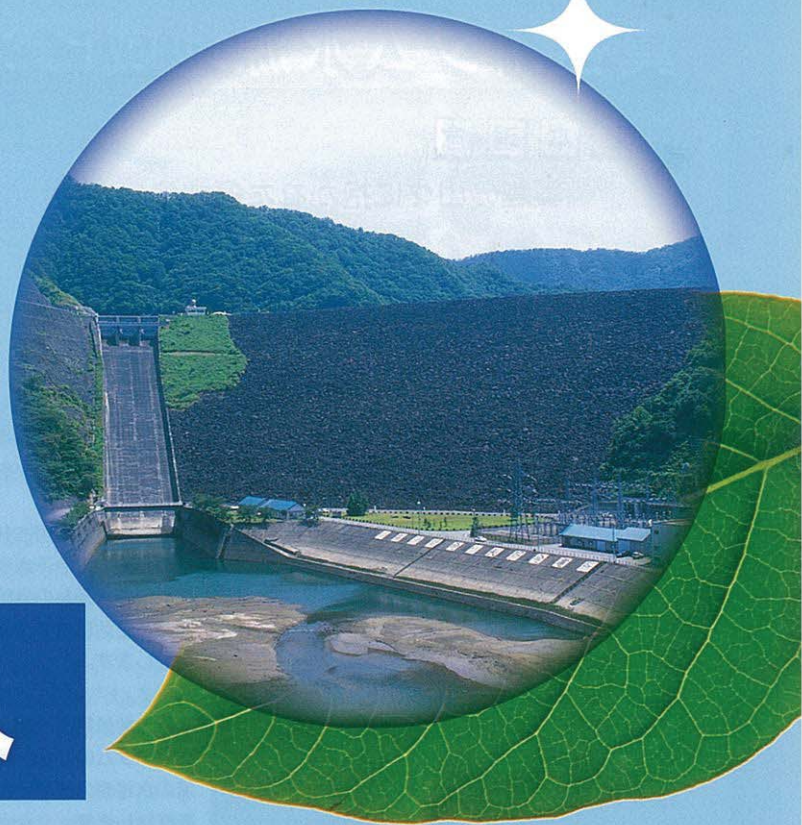
- 名称：平成24年度「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会」
開催日：2月18日（月）午後2時～午後4時
会場：大野市役所 3階 大会議室
主催：真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会
議題：
・平成24年度の各機関の取り組み状況（水源地域での各機関の取り組み状況報告）
・平成25年度の活動について（今後の取り組みについて意見交換）

報道取材：会議は公開、委員会資料は当日会場で配布させていただきます。
撮影は審議に入るまでの頭撮りのみとさせていただきます。
なお、委員会資料、議事概要等は委員会終了後ホームページ
(<http://www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu/suigen/inkai/index.html>) で公開します。

当日は会場に受付を設けますので、受付で氏名等を記入して下さい。
受付は、午後1時45分より行います。

「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会」委員

委員長	野嶋 慎二 福井大学 教授
副委員長	前田 博司 福井工業大学 教授
委員	大野市区長連合会 副会長
委員	真名川土地改良区連合 理事長
委員	大野市観光協会 会長
委員	九頭竜森林組合 代表理事組合長
委員	奥越漁業協同組合 代表理事組合長
委員	大野市漁業協同組合 組合長
委員	大野市連合ふわわ女性の会 会長
委員	大野商工会議所 事務局長
委員	公益社団法人大野青年会議所 理事長
委員	NPO OASIS協会 会長
委員	NPOドラゴンリバー交流会 理事長
委員	北陸電力株式会社福井支店 技術部長
委員	電源開発株式会社九頭竜電力所 所長
委員	福井市建設部 部長
委員	大野市教育委員会 教育長
委員	福井県河川課 課長
委員	福井県奥越土木事務所 所長
委員	福井県奥越農林総合事務所 所長
委員	近畿中国森林管理局福井森林管理署 署長
委員	近畿地方整備局河川管理課 課長
委員	近畿地方整備局福井河川国道事務所 所長
委員	大野市 市長
委員	九頭竜川ダム統合管理事務所 所長



真名川ダム

九頭竜ダム

水源地域ビジョン

～ 出会いと交流、みんなの活動が森と湖のエネルギー ～



真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会
大野市
九頭竜川ダム統合管理事務所

真名川ダム水源地域ビジョン

九頭竜ダム水源地域ビジョン

基本理念

『奥越の山々に抱かれた名水のまち
大野の水のランドデザインを目指して』

確かな水の循環を慈しみながら、豊かな地下水によるまちづくりの呼びかけ



基本理念

『美しい水・森・心と出会うやさしの里づくり』

地域の自然環境を守り、育て、
またその活動を誇りに思う内外の人々との心の交流を通じた地域づくりに取り組みます。



基本方針

里山の再生

—水源林を保全する—

健全な水循環を確保する第一歩として、美しい森林の緑のダムを人々の理解や愛着によって再生する必要があります。

林業の活性化だけでなく、国土保全としての防災的な必要性とともに、雇用確保などの今後の社会的な課題となることが考えられます。



清水や水路の自然再生

—地域的な水管理に取り組む—

様々な用途で利用され重要な地域資源となっている大野の地下水や、市内の水路や河川などの地下水涵養の供給源を保全し、大野の情緒ある生活環境やうるおいのある自然環境を再生します。

従来の地域用水の様々な管理状況を見直し、真名川ダムの貯水池運用の工夫とともに、下流の水路網の整備による農業用水の配水管理を検討します。

イトヨやホタルが生息する水空間の再生や豊かな地下水を取り戻すとともに、水管理における関係機関での調整や市民参加での取り組みが極めて重要となります。

人間関係の再生

—上下流交流を促進する—

大野の水環境を改善しながら、福祉まで含めて地域の相互扶助が拡充していく必要があります。

地域の水環境の保全に向けて地域の共同体を再生し、さらに下流との広域交流の受け入れ体制づくりなどを進め、地域の結束を高めて人間関係を豊かにすることが重要です。



基本方針

森

—森林資源の保全と活用—

流域の森林は、九頭竜川の水を育む水源林として重要な役割を果たしていますが、近年の過疎・高齢化の進行や林業経営をとりまく社会状況の変化により山林の荒廃が懸念されており、その適正な状態の保全を図ります。

森林の恵みを体感し、森からもたらされる森林資源を活用した体験型活動拠点づくりを進めます。



水

—水辺の活用—

九頭竜湖と湖に流れ込む支川、石徹白川、大納川など、大野市和泉地域を流れる美しい清流とその水辺空間を保全し、水にふれあえる場としての利用を図ります。

大野市和泉地域を象徴する広大なダム湖である九頭竜湖をカヌー体験やフィッシング体験などの場として活用します。

石徹白川、大納川、九頭竜川の親水エリア、九頭竜湖周の水辺の一体的な魅力を向上し、水辺スポットへの誘導を図ります。

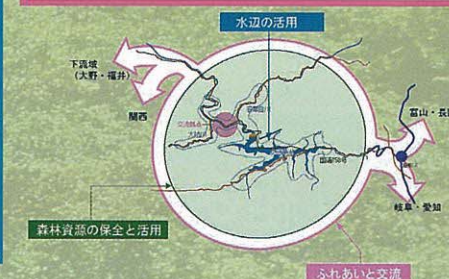


心

—ふれあいと交流—

山村の歴史を受け継いできた人々の心、大野市を愛し、自然・文化を楽しむ心がふれあう機会をさらに広げていきます。

大野市和泉地域の自然・文化に魅了されている地域外の和泉ファンと地域住民とのイベントにおける交流や情報の交流をさらに進めます。



ビジョンの施策の体系

『森林』、『水』、『交流』の3つの柱のもとに様々な施策を実行することにより、水源地域の持続的な活性化をめざします。

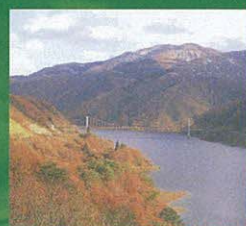
森林

森林の保全・育成

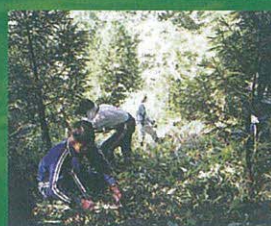
- ◆水源林の保全
- ◆林業ボランティア

森林資源の活用

- ◆雑木林(里山)の活用
- ◆木工・ログハウス工房づくり
- ◆自然体験の拠点づくり



九頭竜湖をとりまく森林 (奥越高原県立自然公園)



学校林の手入れ (和泉中学校)



流木を使ったサイン



平家岳 (登山)



「水源地の森もりづくり」植樹会

水

健全な水環境整備

- ◆水路網や清水の復元
- ◆水を活かした公園づくり
- ◆地下水位のモニタリング

水環境の啓発

- ◆水文化や愛護活動
- ◆親和性の高い水生生物の保全
- ◆家庭排水対策

利水運用の工夫

- ◆農業用水管理との連携
- ◆河川の維持流量等の確保の研究
- ◆地下水保全を図る貯水池運用の研究



地下水観測井 (春日公園)



親和性の高い水生生物の保全のイメージ (本願清水イトヨの里)



水田湛水 (大野市南部)

交流

人材・組織の育成

- ◆市民参加活動の拡充
- ◆将来を担う人づくり
- ◆水源地域のファンづくり

水辺環境の活用

- ◆カヌー体験ゾーン形成
- ◆フィッシングゾーン形成
- ◆親水エリアのネットワーク
- ◆湖畔めぐりルートづくり
- ◆中島公園等の充実
- ◆水辺の利用のルールづくり

広域交流の促進

- ◆ブランドイメージづくり
- ◆地域間交流の促進
- ◆情報ネットワークづくり



中島公園 (麻那姫湖青少年旅行村)



「九頭竜自然楽校」カヌー体験教室



道の駅

ビジョンの推進方法

ビジョンを推進するために、平成18年2月に「真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョン推進委員会」を設立しました。また、委員会の中に、『森林』、『水』、『交流』の3つの部会を設立します。

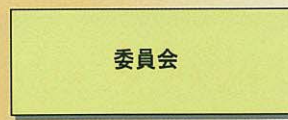
ビジョン推進組織の構成と多様な活動主体との協働

◇ 水源地域活性化の多様な活動主体



- アドバイス
- 調整、支援
- ←
-
- 参画
- 協働

◇ ビジョン推進組織



- 〈役割など〉
- ・部会活動への助言、部会活動相互の調整
 - ・ビジョン実施状況の確認、実施効果の評価
 - ・必要に応じたビジョンの見直し・改定

- 〈役割など〉
- ・多様な地域活動主体間の調整、活動のサポート
 - ・活性化施策の内容、実施手法等の検討
 - ・施策実施状況等の委員会への報告
 - ・総合的な施策や協同実施施策等の活動主体

市民参加の促進

ビジョンを推進するためには、「市民参加の拡大」が重要な柱となります。ビジョンの施策に示したような活動には、誰でも参加しやすい自由闊達な討論の場が保証されていることや活動に参加した市民が情報を共有できる場をつくる必要があります。真名川ダム・九頭竜ダム水源地域ビジョンの推進においても、市民参加の促進を図ります。

取り組み

活動予定スケジュール

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	備考
九頭竜まつり	九頭竜新緑まつり 九頭竜紅葉まつり													
越前おおの湧水文化再生計画		[Bar chart showing activities across months]												
越前おおのエコフィールド	苗畑エリア	ドングリ												
	花畑エリア	菜の花 芝桜												
	交流エリア	展望台 ログハウス												
「森と湖に親しむ旬間」行事	真名川ダム見学会	ダム堤体内見学、パネル展示及び 流木・オガ粉の配布												
	九頭竜ダム見学会	パネル展示及び流木の配布												
長野発電所見学会	地下発電所見学													
もりみずカップ少年サッカー大会														
「水源地の森づくり」植樹会	NPO法人ドラゴンリバー交流会がドングリから育てたの苗木の植樹													
九頭竜川ダム統合管理事務所	真名川ダムの堤体内部見学													
	九頭竜ダム展示室													
	ダムカードの配布													
	ダム湖周辺の紅葉情報													
NPO法人九頭竜自然楽校	カヌー	カヌー体験講座 九頭竜湖・紅葉カヌーツーリング												
	木工クラフト	流木アート教室												
	普及・啓発活動	総合学習等 「かわら塾」(大野市主催)												
真名川水辺の楽校バイオレンス	維持管理活動	雪囲い、草刈り清掃												
	モニタリング調査	陸上昆虫、植物、水生生物調査												
	活動													
ノーム自然環境教育事務所	川の安全講座													1回実施予定
	カヌー体験													1回実施予定
	大人の川遊び(仮称)													1回実施予定
	親子体験	森と川のつながりを理解												2回実施予定

詳しい活動内容については、下記機関のホームページをご覧ください。

・大野市

・九頭竜川ダム統合管理事務所

・NPO法人ドラゴンリバー交流会

**真名川ダム・九頭竜ダム
水源地域ビジョン推進委員会
事務局**

●大野市建設部建設課湧水再生対策室
TEL 0779-66-1111 (代) FAX 0779-65-8371
URL <http://www.city.ono.fukui.jp>

●九頭竜川ダム統合管理事務所管理課
TEL 0779-66-5300 (代) FAX 0779-66-5304
URL <http://www.kkr.mlit.go.jp/kuzuryu/>